

The effect of anastrozole on bone mineral density during the first 5 years of adjuvant treatment in postmenopausal women with early breast cancer

メタデータ	言語: en 出版者: 公開日: 2019-06-17 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 井上, 寛章 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.20780/00032186

様式 (6)

学 位 審 査

学 位 番 号	乙 第 2985 号	氏 名	井上 寛章
審 査 委 員 会	主 査 教 授	岡本 高宏	
<p>論文審査の要旨 (400 字以内)</p> <p>閉経後乳癌に対する補助療法としてのアロマターゼ阻害薬による骨量減少に関する臨床研究論文である。研究デザインは遡及的観察であり、対象は根治手術後にアロマターゼ阻害薬を服用する閉経後乳癌 (Stage 0 – III) 患者 55 例、曝露はビスフォスフォネート (骨吸収抑制薬)、アウトカムは骨量 (骨密度) である。アロマターゼ阻害薬による骨量減少について、5 年間という比較的長期にわたる観察研究はこれまでに報告がないとのことであり、その結果は日常臨床に還元されるべき極めて重要な研究である。</p> <p>申請者は明確なリサーチクエッションを掲げて研究に取り組み、遡及的あるがゆえの限界 (バイアスのリスク) も十分に理解しながら、観察した事実を生物学的な知識で説明する考察も行っている。研究の信頼性と妥当性を高めるために必要な知識と方法論を獲得しており、学位に十分値すると判断する。</p> <p>本要旨は当該論文が第二次審査に合格した後の 1 週間以内に医学部学務課へご提出下さい。(本学学会雑誌に公表) [学校教育法学位規則第 8 条]</p>			